

柏原市立歴史資料館等運営協議会

資 料

日 時 平成26年 5月22日 (木)

午後2時～4時

場 所 柏原市立歴史資料館研修室

目 次

1	平成25年度事業報告	
	(1) 歴史資料館関係	1
	(2) 横穴管理運営関係	19
2	平成26年度事業計画	
	(1) 歴史資料館関係	20
	(2) 横穴管理運営関係	24

資料

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿
執行機関の附属機関に関する条例
柏原市立歴史資料館等運営協議会規則
柏原市立歴史資料館等運営協議会会議についての内規

1 平成25年度事業報告

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【常設展示】

- a. 常設展示の後半を大幅に展示替え。民具の展示コーナーを企画展示室入口へ。常設展示後半を特集展示コーナーとするとともに、出口部分の壁面を利用して「柏原市の登録文化財」をパネル展示。特集展示は、3～6か月で展示替えを行う予定。(平成25年3月25日展示替え)
- b. 民具の展示コーナーを、季節感をもった展示とする。
- c. 近世の展示コーナーを、大和川関連史料を中心に3か月ごとに展示替え。
- d. 企画展・資料貸し出し等に伴って展示資料を入れ替え。

(イ) 【企画展】

例年どおり、年4回の企画展を開催。

- a. 「河内大橋」(平成24年度事業)
平成25年3月23日～6月23日
観覧者数 2,293名(個人1,654名、団体639名)
- b. 「難波より京に至る大道を置く」
平成25年7月13日～9月8日
観覧者数 1,640名(個人1,491名、団体149名)
- c. 「大和川のおいたち」
平成25年9月24日～12月8日
観覧者数 10,589名(個人1,263名、団体9,326名)
- d. 「ちょっと昔の道具たち～ハイテクものがたり～」
平成26年1月7日～3月9日
観覧者数 2,036名(個人1,091名、団体945名)
- e. 「柏原偉人伝 武田慎治郎」
平成26年3月29日～6月15日

(ウ) 【特集展示】

常設展示後半に設けたテーマ展示コーナー。3～6か月ごとに展示替え。

- a. 「古代の柏原」
平成25年3月26日～8月25日
- b. 「天誅組・新選組と柏原」
平成25年8月27日～12月28日

c. 「午・馬・ウマ」

平成 26 年 1 月 7 日～4 月 6 日

(エ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」をテーマに 2 ヶ月ごとに展示替え。2 月末から 4 月中旬にかけてはひな人形を展示。7～8 月の展示は大阪府教育委員会文化財保護課による展示。9～10 月の展示は博物館実習生による展示。11～12 月の展示は職業体験の中学生による展示。

a. 内裏雛・段飾り・雛道具（寄贈 1993-1、1994-2）

平成 25 年 3 月～4 月

b. 中甚兵衛像（寄贈 2007-8）、鯉のぼり（寄贈 2007-10）

平成 25 年 5 月～6 月

c. 大県遺跡発掘調査成果速報展（大阪府教育委員会による）

平成 25 年 7 月～8 月

d. とつくり（寄贈 2007-7）、編機・鳥籠（寄贈 2007-12）

平成 25 年 9 月～10 月

e. 棹秤（寄贈 2008-2）、ジャッキ・焼印・折尺・枝切鋸（寄贈 2008-5）

平成 25 年 11 月～12 月

f. 近世綴本（寄贈 2008-3）、草取器・噴霧器（寄贈 2008-5）

平成 26 年 1 月～2 月

g. 御殿雛・雛道具（寄贈 1994-3）

平成 26 年 3 月～4 月

(オ) 【出張展示】

平成 25 年 8 月 27 日から 9 月 8 日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館で出張展示「智識寺と河内大橋」を開催。中央図書館 1 階展示コーナーにて、智識寺伽藍模型・河内大橋模型とパネルによる展示。それに伴って講演会「知識の造った寺と橋」を開催。

(カ) 【文化財講演会】 定員 90 名

a. 平成 25 年 5 月 12 日（日）

「万葉集と古代史の接点」

講師 竹本 晃氏（奈良県立万葉文化館）

「彼岸へのかけ橋—古代写経のなかの河内大橋—」

講師 遠藤慶太氏（皇學館大学研究開発センター准教授）

聴講者数 73 名

b. 平成 25 年 7 月 20 日 (土)

「難波大道」の調査と歴史的 position 付け

講師 三宮昌弘氏 (大阪府文化財センター)

「南河内における斜方位直線道路と地割」

講師 阪田育功氏 (大阪府教育委員会)

聴講者数 62 名

c. 平成 25 年 7 月 27 日 (土)

「推古 21 年設置の大道」

講師 安村俊史 (当館)

「上宮王家の歴史とその所領」

講師 鷲森浩幸氏 (帝塚山大学教授)

聴講者数 85 名

(キ) 【市民歴史大学】 定員 100 名

年間テーマ「万葉人の時代」(文化財講座例会と兼ねる。)

a. 平成 25 年 8 月 17 日 (土)

「万葉集の聖徳太子」

講師 上野 誠氏 (奈良大学教授)

聴講者数 100 名

b. 平成 25 年 9 月 7 日 (土)

「ことばの深みへー人麻呂の表現とその工夫ー」

講師 村田正博氏 (大阪市立大学教授)

聴講者数 80 名

c. 平成 26 年 1 月 18 日 (土)

「大伴家持は何を歌ったかー大伴家持の万葉集空間ー」

講師 栄原永遠男氏 (大阪市立大学名誉教授)

聴講者数 58 名

d. 平成 26 年 2 月 8 日 (土)

「高橋虫麻呂歌の魅力」

講師 坂本信幸氏 (高岡市万葉歴史館館長・奈良女子大学名誉教授)

聴講者数 63 名

(ク) 【体験教室】

a. 平成 25 年 12 月 1 日 (日) 定員 20 名

「しめなわを作ろう」 講師 横尾卓治氏 (市内雁多尾畑在住)

参加者数 21 名

- b. 平成 26 年 2 月 2 日 (日) 定員 15 名
「わらぞうりを作ろう」 講師 横尾卓治氏
参加者数 12 名

(ケ) 【文化財講座】 年間 12 回 受講者数 63 名 (定員 60 名)
年間テーマ「万葉集と古道」

- a. 平成 25 年 5 月 11 日 『万葉集』とは (講義・安村)
b. 平成 25 年 6 月 8 日 『河内大橋』 (講義と展示解説・安村、山根)
c. 平成 25 年 7 月 13 日 「企画展『難波より京に至る大道を置く』ウラ話」
(講義と展示解説・安村、山根)
d. 平成 25 年 8 月 17 日 市民歴史大学 a の聴講
e. 平成 25 年 9 月 7 日 市民歴史大学 b の聴講
f. 平成 25 年 10 月 12 日 見学会その 1・難波津から四天王寺へ (見学会)
g. 平成 25 年 11 月 9 日 見学会その 2・国分から三郷へ (見学会)
h. 平成 25 年 12 月 14 日 見学会その 3・斑鳩から田原本へ (見学会)
i. 平成 26 年 1 月 18 日 市民歴史大学 c の聴講
j. 平成 26 年 2 月 8 日 市民歴史大学 d の聴講
k. 平成 26 年 3 月 8 日 見学会その 4・八木から飛鳥へ (見学会)
l. 平成 26 年 3 月 22 日 「推古 21 年の大道とその周辺で詠まれた『万葉集』」
(講義・安村)

(コ) 【古文書入門講座】 年間 10 回 受講者数 25 名 (定員 25 名)

国分村南西尾家文書・法善寺村大谷家文書の解説と解説

講師 山崎竜洋、天野忠幸 (当館学芸補助員、天野は平成 26 年 2 月から嘱託)

平成 25 年 5 月から平成 26 年 3 月まで 10 回開催。

(サ) 【博物館実習】

- a. 平成 25 年 8 月 20 日～25 日 6 日間
大阪教育大学 3 名、近畿大学 2 名、武庫川女子大学 1 名 計 6 名
内容 館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、
写真の撮影、スポット展示の実施

(シ) 【職業体験】

- a. 平成 25 年 10 月 23 日～25 日 3 日間
柏原市立堅上中学校 2 年生 1 名
内容 資料の整理、冬季企画展の準備など

b. 平成 25 年 11 月 6 日～8 日 3 日間

柏原市立玉手中学校 2 年生 3 名

内容 資料の整理、スポット展示の実施など

c. 平成 25 年 11 月 14・15 日 2 日間

八尾市立南高安中学校 2 年生 1 名

内容 資料の整理、冬季企画展の準備など

(ス) 【大学との連携】

a. 平成 25 年 5 月 18 日

関西福祉科学大学 総合教養 I (河内学) の学外体験学習。

「柏原の古墳文化」を山根が講義、その後 3 班に分かれて資料館・横穴案内。

b. 平成 25 年 8 月 6 日

大阪教育大学 博物館経営論の学外講義。

「柏原市立歴史資料館の経営について」を安村が講義、その後資料館・横穴案内。

c. 平成 25 年 10 月～平成 26 年 3 月

大阪教育大学 後期・一般教育科目「地域史からみた考古学」

安村が非常勤講師を勤める。

(セ) 【資料調査・整理】

a. 国分本町・西尾寛一家(南西尾家)文書の目録(『南西尾家文書目録 I』)作成。

b. 今町・寺田家文書の整理。

c. 法善寺・大谷家文書の整理。

d. 古町・瀬川家文書の調査。

e. 玉手町・安田家文書の整理。

f. 今町・三田家文書の調査・整理。

g. 国分村検地帳のデータ入力作業。

h. マイクロフィルム撮影事業。平成 19 年度から実施し、25 年度は 2,000 カットの撮影。柏原市古文書調査報告 4『柏元家文書目録 II』を実施。

(ソ) 【所蔵・保管資料の貸し出し】

計 14 件

a. 大阪府立近つ飛鳥博物館

常設展示 平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

大県遺跡：鉄滓 6 点・鞆羽口 7 点・砥石 2 点

計 15 点

b. 大阪府立近つ飛鳥博物館

平成 25 年度春季特別展「百舌鳥・古市古墳群出現前夜」

平成 25 年 4 月 18 日～7 月 19 日

松岳山古墳：橢円筒埴輪・土師器壺、茶臼塚古墳：三角縁神獸鏡・四獸鏡・腕輪形碧玉製品・短刀・剣・円筒埴輪、堅山家文書、玉手山1号墳：橢円筒埴輪・円筒埴輪、玉手山3号墳：円筒埴輪・壺形埴輪、玉手山7号墳：滑石製小形丸底壺・土師器直口壺・円筒埴輪、玉手山9号墳：鉄剣・壺形埴輪・土師器小形甕 計78点

c. 八尾市立歴史民俗資料館

平成25年度特別展「河内木綿－綿から木綿ができるまで－」

平成25年4月10日～6月21日

絛車 1点

d. NPO法人フィールドミュージアムトーク史遊会

羽曳野市民フェスティバルにて展示。

平成25年4月19日～5月7日

高井田山古墳関連パネル 4点

e. 個人

高齢者対象の体験活動に使用。

平成25年5月27日～28日

綿繰機、紡錘車 計4点

f. 大阪府立近つ飛鳥博物館

平成25年度夏季企画展「さまざまなお墓－墳墓のうつりかわり－」

平成25年7月9日～9月29日

平尾山古墳群雁多尾畑第49支群：土師器坏・須恵器坏・蓋・台付短頸壺・平瓶・和同開珎銀錢 計10点

g. 個人

オガタ通り商店街・真夏の夜祭に使用。

平成25年7月2日～8月6日

石臼 1点

h. 徳島市立考古資料館

開館15周年記念特別企画展「装身具の世界～玉文化に魅せられて～」

平成25年10月1日～12月6日

茶臼塚古墳：緑色凝灰岩製鋏形石・緑色凝灰岩製車輪石・緑色凝灰岩製石釧 計51点

i. 個人

収穫した綿の種取りに使用。

平成25年10月30日～11月30日

綿繰機 2点

j. 大阪府立近つ飛鳥博物館

平成25年度冬季特別展「歴史発掘 おおさか 2013」

- 平成 26 年 1 月 15 日～4 月 25 日
 旧大阪鉄道亀瀬隧道：煉瓦、J R 柏原駅：煉瓦 計 1 2 点
- k. 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
 第 14 回古代瓦研究会シンポジウムに展示。
 平成 26 年 2 月 7 日～9 日
 田辺瓦窯：軒平瓦、河内国分寺跡：軒平瓦 計 2 点
- l. 個人
 イベントで使用。
 平成 26 年 1 月 29 日～2 月 3 日
 綿繰機 2 点
- m. 藤井寺市立道明寺東小学校
 小学 1 年生国語「たぬきの糸車」学習で使用。
 平成 26 年 2 月 4 日～12 日
 糸車 1 点
- n. 安中新田会所跡旧植田家住宅
 企画展「八尾の鉄道」
 平成 26 年 3 月 6 日～5 月 18 日
 関西本線：レール 1 点
- (タ)【所蔵・保管資料の撮影等】 計 13 件
- a. 堺たんけんクラブ
 『東浅香山の昔たんけん』に掲載。
 写真転載：庭井新田絵図（柏元家文書） 1 点
- b. 八尾市立歴史民俗資料館
 平成 25 年度特別展『河内木綿－綿から木綿ができるまで－』に掲載。
 写真撮影：総車 1 点
- c. 大阪歴史博物館
 大阪歴史博物館 10 階常設展示場内にてパネル展示。
 写真転載：鳥坂寺跡出土八双金具と大形釘 1 点
- d. 大阪府立近つ飛鳥博物館
 平成 25 年度夏季企画展「さまざまなお墓－墳墓のうつりかわり－」出陳に伴う事前資料調査。
 写真撮影：平尾山古墳群雁多尾畑第 49 支群出土土師器坏、須恵器坏身・蓋・台付短頸壺・平瓶、和同開珎銀錢・銅錢 計 7 点
- e. 大阪府立近つ飛鳥博物館
 平成 25 年度夏季企画展『さまざまなお墓－墳墓のうつりかわり－』に伴うパネル、

- パンフレット、ホームページなどの広報資料に掲載。
- 写真提供：平尾山古墳群雁多尾畑第 49 支群 C・D 地区全景、10 号墳粘土室と木炭、
1 号墓出土土器 計 3 点
- f. 堺市文化財課
「堺市歴史的風致維持向上計画」に掲載。
写真提供：柏元家文書「摂河両国水脈図」 1 点
- g. 鈴鹿市考古博物館
特別展「伊勢湾をめぐる交流」展示パネル及び図録に掲載。
写真提供：高井田横穴群第 3 支群 5 号横穴線刻壁画 1 点
- h. 太子町立竹内街道歴史資料館
平成 25 年度企画展「最古の官道と古代氏族—二上山麓の古代遺跡—」に展示、図
録・広報資料に掲載。
写真提供：鳥坂寺跡出土飛鳥評銘文字瓦 1 点
- i. 大阪府立近つ飛鳥博物館
平成 25 年度冬季特別展『歴史発掘 おおさか 2 0 1 3』に伴う図録・展示パネル、
ならびにポスター・チラシ・ホームページ等の広報資料に掲載。
写真提供：亀ノ瀬トンネル内部・煉瓦構築・大阪方坑門 計 3 点
- j. 大学院生（広島大学）
『広島大学考古学研究室紀要』第 6 号に掲載。
写真掲載：安福寺横穴群南群 1 号横穴出土陶棺 3 点
- k. 出雲市文化財課
シンポジウム『国富中村古墳のお葬式』に伴う記録集に掲載。
写真提供：高井田山古墳横穴式石室 1 点
- l. 学校法人河合塾
『日本史写真資料集』に掲載。
写真転載：茶臼塚古墳出土円筒埴輪 1 点
- m. 河内長野市教育委員会
『シリーズ河内長野の遺跡 3 高向遺跡—1400～1200 年前（飛鳥・奈良時代）の
河内長野—』に掲載。
写真転載：河内国分寺跡 1 点
- (チ)【所蔵・保管資料の調査・見学等】 16 件
- a. 大学院生（京都府立大学）
高井田遺跡・安堂遺跡・太平寺遺跡・平尾山古墳群・玉手山遺跡・大県遺跡・大県
南遺跡出土土器
- b. 大学院生（京都府立大学）

- 鳥坂寺跡・大県遺跡・大県南遺跡・太平寺遺跡・高井田遺跡出土土器
- c. 大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員
平尾山古墳群雁多尾畑第 49 支群出土土器・和同開珎
- d. 個人（大阪文化財研究所）
大県遺跡・高井田遺跡出土ガラス玉鑄型、高井田遺跡出土煙突形土製品
- e. 個人（龍谷大学）
平野遺跡出土絵画土器、玉手山遺跡出土土偶
- f. 個人 3 名（立命館大学ほか）
鉄仏
- g. 韓国研究者 5 名
鉄仏
- h. 個人
大谷家文書
- i. 個人
大県遺跡・田辺遺跡出土鉄滓・鞆羽口・砥石
- j. 韓国国立公州博物館 1 名・九州国立博物館 2 名
高井田山古墳出土熨斗
- k. 個人（堺市）
河内国分寺跡・田辺廃寺跡出土軒丸瓦
- l. 個人
柏元家文書
- m. 個人
柏元家文書
- n. 大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員
亀ノ瀬トンネル煉瓦、J R 柏原駅煉瓦
- o. 個人（羽曳野市教育委員会）
高井田横穴群出土壺形埴輪
- p. 個人 3 名
大谷家文書ほか

(ツ) 【寄贈資料】

- | | |
|---|---------|
| a. 天火栄養料理器、ガラス瓶 | 計 9 件 |
| b. 教科書、近世歌本、手紙、祝儀袋、作文帳、吉例新春大歌舞伎、朝日新聞、週刊
平凡増刊、卒業証書、通信簿、絵画、柏原小学校関係本、早川市長色紙、葬列写真
等 | 計 3 点 |
| c. 中家文書 | 計 900 点 |

- d. 蓄音機、レコード、レコードケース 計 112 点
- e. 柏原小学校元校舎の鬼瓦 2 点
- f. カラーテレビ、柏原小学校元校舎の鬼瓦 計 2 点
- g. 正装服一式、竹製ベッド、斗枘、一升枘、五合枘、かき棒、カンテラ、裁縫道具一式、ポチ袋、鉛筆、コロンビアレコード総目録、団扇、箆（団扇用）、石鹸箱、石鹸ケース、木箱（三ツ矢サイダー）、携帯棹秤、香水瓶、サイコロ、絆創膏ケース、時間表、お惣菜料理帳、羽子板、阪急百貨店包装紙、蓄音機針（ケース入）、大阪市電回数券、時局防空必携、航空知識、国分銀行当座預金通帳、「河内国図略写」、「置田翁茂実様」、レコード、人物写真手札写真、噴霧器 計 108 点
- h. 電動タイプライター、真空管ラジオ、そろばん電卓、計算尺、ダブルラジオカセットデッキ、レコード 計 134 点
- i. 台秤 1 点

(テ) 【寄託資料】 計 6 件

- a. 国分本町・南西尾家文書（平成 26 年 3 月 31 日まで） 約 8,000 点
- b. 法善寺・大谷家文書 63 点
- c. 今町・寺田家文書（平成 25 年 7 月 13 日～平成 26 年 6 月 30 日） 2 箱
- d. 今町・三田家文書（平成 26 年 2 月 15 日～3 月 31 日） 9 点
- e. 今町・三田家文書（平成 26 年 3 月 9 日～平成 27 年 3 月 31 日） 約 500 点
- f. 玉手町・安田家文書（平成 25 年 10 月 30 日～平成 26 年 9 月 30 日） 136 点

(ト) 【刊行物】

- a. 『難波より京に至る大道をおく』
カラー 28 ページ、平成 25 年 7 月発行
- b. 『柏原市立歴史資料館館報』第 25 号・2012 年度
84 ページ、平成 25 年 9 月発行
- c. ゴンドラ第 10 号
4 ページ、平成 25 年 9 月発行
- d. 柏原市古文書調査報告書第 9 集『河内国安宿部郡国分村 南西尾家文書目録 I』
88 ページ、平成 26 年 3 月発行

(ナ) 【市民歴史クラブ】 会員 15 名

資料館を拠点にクラブとして自主的に活動。平成 25 年度は、古道の位置を示した地形立体模型を製作し、夏季企画展「難波より京に至る大道を置く」で展示。また、大阪府立中央図書館でも智識寺伽藍模型と河内大橋模型を展示した。冬季企画展に伴うなわないの準備・補助、横穴公開の解説等にもボランティアとして協力。

(二) 利用状況

平成25年度歴史資料館利用状況（入館者数）

月	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
4	522	25	20.9	23.1
5	1,059	27	39.2	71.0
6	567	26	21.8	34.3
7	635	26	24.4	50.9
8	843	27	31.2	33.3
9	2,643	25	105.7	38.0
10	4,137	27	153.2	32.5
11	4,249	26	163.4	32.7
12	706	24	29.4	41.5
1	593	22	27.0	30.3
2	1,226	24	51.1	58.6
3	673	26	25.9	31.1
合計	17,853	305	58.5	40.0

年度	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
21	21,689	307	70.6	56.1
22	18,646	306	60.9	40.2
23	18,648	308	60.5	42.7
24	16,897	306	55.2	38.0
25	17,853	305	58.5	40.0

平成21～25年度・利用状況の変化

(ヌ) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・和裁・押し花・ビーズ工芸・将棋・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

利用者は、平成21年度に1,949人まで減少し、その後増加していたが、25年度は若干減少し、2,166人の利用者であった。前年度と比較すると、約10%の減少である。

柏陽庵利用状況

平成25年4月～平成26年3月

月別	クラブ利用者	一般利用者	合計	月別	クラブ利用者	一般利用者	合計
4月	99	200	299	10月	74	4	78
5月	74	20	94	11月	92	200	292
6月	103	4	107	12月	61	200	261
7月	81	180	261	1月	82	200	282
8月	41	27	68	2月	74	0	74
9月	74	200	274	3月	76	0	76
				総計	931	1,235	2,166

(2) 横穴管理運営関係

平成25年4月から平成26年3月までの事業報告。

(ア) 【史跡高井田横穴特別公開】

- a 春季 5月18日(土) 午前10時～午後3時 晴れ 189名
- b 秋季 10月19日(土) 午前10時～午後3時 曇り時々雨 93名

市民歴史クラブの方々が参加・協力。(a:横穴見学ガイド、b:むかし体験/古墳時代の甲冑(市民歴史クラブの方が紙で製作したもの)の試着、古代服試着、ひょうたん絵付け、など)

(イ) 【横穴公園等案内】

史跡見学会等における高井田横穴の案内。

(ウ) 【維持管理】

- a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。
温・湿度観測、目視、写真撮影、他
- b 横穴公園内景観の維持管理。
枯木等の伐採、他
- c 高井田山古墳マルチシェルター(覆い屋)の改修。
ポリカーボネート板取替え、塗装塗り直し、他
- d 第2支群14・17号横穴マルチシェルターの清掃と柵の改修
塗装塗り直し、竹材の取替え、他
- e 第2支群3号横穴墓道柵の改修
竹材の取替え、他

(エ) その他【柏原市文化財保護条例】

- a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(7月29日、3月18日)。
- b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。
有形文化財: 船橋遺跡出土縄文絵画土器 1点

2 平成26年度事業計画

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【休館日の変更】

従来は、祝日でも月曜日は休館であったが、26年度より祝日と月曜日の重なる日は開館する。翌火曜日も開館。また、年末年始の休館日を12月29日～1月5日から12月29日～1月3日に変更する。

(イ) 【常設展示】

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。

近世・民具の展示コーナーは、季節感等も考慮して資料を入れ替えながら展示。

(ウ) 【企画展示】

a. 「縄文から弥生へ」

平成26年7月5日（土）～8月31日（日）

b. 「なぜつけかえられたのかーほんとうの大和川つけかえ運動ー」

平成26年9月13日（土）～12月7日（日）

c. 「ちょっと昔の道具たち」

平成27年1月6日（火）～3月8日（日）

d. 「亀の瀬」

平成27年3月28日（土）～6月14日（日）

王寺町との共催展示の予定

(エ) 【特集展示】

a. 「松岳山古墳再現」 平成26年4月～9月

b. 「大和川つけかえ後」 平成26年10月～12月

c. 「市民作品展」 平成27年1月～3月

(オ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」

最近の寄贈資料を2ヶ月ごとに展示替え。

(カ) 【出張展示】

市民歴史クラブ・大阪府立中央図書館と共催で、府立中央図書館にて「難波より京に至る大道を置く」の出張展示。地形復元模型を中心に、パネル等を展示。

平成 26 年 9 月 23 日（火）～10 月 8 日（水）
10 月 4 日（土） 講演会「推古 21 年設置の大道」（安村）

(キ)【文化財講演会】

- a. 平成 26 年 4 月 26 日（土）
「武田慎治郎と武田塾 その先進性に着目する」
講師 藤原正範氏（鈴鹿医療科学大学教授）
- b. 平成 26 年 7 月 12 日（土）
講師 大野 薫氏（大阪府立狭山池博物館）
講師 森岡秀人氏（奈良県立橿原考古学研究所）
- c. 平成 26 年 7 月 26 日（土）
講師 秋山浩三氏（大阪府立弥生文化博物館）
講師 藤田三郎氏（田原本町教育委員会）

(ク)【市民歴史大学】

「縄文から弥生へ」をテーマに 4 回の特別講演会を開催（文化財講座例会を兼ねる）。

- a. 平成 26 年 8 月 9 日（土）
講師 矢野健一氏（立命館大学）
- b. 平成 26 年 8 月 30 日（土）
講師 小林青樹氏（国学院大学栃木短期大学）
- c. 平成 27 年 1 月 10 日（土） 予定
- d. 平成 27 年 2 月 14 日（土） 予定

(ケ)【体験教室】

- a. 「しめなわを作ろう」定員 20 名
平成 26 年 12 月 7 日（日）
- b. 「わらぞうりを作ろう」定員 15 名
平成 27 年 2 月 1 日（日）

(コ)【文化財講座】

テーマ「縄文から弥生へ」

定員 60 名 受講者数 63 名

日 時 原則として毎月第 2 土曜日 年間 12 回の予定

参加費 年間 2,000 円

平成 26 年

5 月 10 日「縄文から弥生へ」（講義・山根）

- 6月14日 「柏原の縄文・弥生時代」(講義 安村)
7月12日 「縄文から弥生へ」(講義と展示解説 山根)
8月9日 市民歴史大学 a (特別講演会)
9月13日 市民歴史大学 b (特別講演会)
10月11日 「柏原市・藤井寺市・羽曳野市」(見学会)
11月8日 「寝屋川市」(見学会)
12月13日 「東大阪市」(見学会)
平成27年
1月10日 市民歴史大学 c (特別講演会)
2月14日 市民歴史大学 d (特別講演会)
3月14日 「田原本町」(見学会)
3月28日 「縄文から弥生へ」(まとめ・山根)

(サ)【古文書入門講座】

テーマ「三田家文書を読む」

募集人数 成人25名 受講者数 名 参加費 年間1,000円

日時 原則として6月から3月までの毎月第3土曜日 10回の予定

(シ)【博物館実習】

平成26年8月26日(火)～31日(日)

6名程度の受け入れ予定(大阪教育大学、大阪国際大学、近畿大学、徳島文理大学ほか)

(ス)【調査・整理】

- a. 国分本町・南西尾家文書の目録Ⅱ刊行
- b. 今町・寺田家文書の調査・整理
- c. 今町・三田家文書の調査・整理
- d. 玉手町・安田家文書の調査・整理
- e. 法善寺・大谷家文書の調査・整理
- f. マイクロフィルム撮影事業。調査報告4『柏元家文書Ⅱ』、調査報告5『柏元家文書Ⅲ』の撮影
- g. 国分村・検地帳の入力作業

(セ)【所蔵・保管資料の貸出等】

これまでと同様に、積極的に公開・活用を図っていく。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要となる。

(ソ)【寄贈・寄託】

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(タ)【予定刊行物】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| a. 夏季企画展図録『縄文から弥生へ』 | 平成 26 年 7 月刊行予定 |
| b. 『柏原市立歴史資料館館報』第 26 号 | 平成 26 年 9 月刊行予定 |
| c. 『ゴンドラ』第 11 号 | 平成 26 年 9 月刊行予定 |
| d. 『安宿部郡国分村南西尾家文書目録』Ⅱ | 平成 26 年 9 月刊行予定 |
| e. 新パンフレット作製 | 平成 26 年 6 月刊行予定 |

(チ)【市民歴史クラブ】

特集展示に松岳山古墳墳丘模型などで展示参加。

秋に、府立中央図書館にて当館と共催で、古道を示した地形立体模型の展示を計画。

夏の陣・道明寺の戦い地形立体模型の製作。

(ツ)【高井田文化教室（柏陽庵）】

クラブ登録をした団体には利用料金を半額とし、期日前の申し込みを可能としている。クラブ制度による定期的な利用者の増加を図るとともに、一般利用者の促進を図る。

(2) 横穴管理運営関係

平成26年4月から平成27年3月までの事業予定。

(ア) 【史跡高井田横穴特別公開】

- a 春季 5月17日(土) 午前10時～午後3時
市民歴史クラブの方々が参加・協力予定。
- b 秋季 10月18日(土) 午前10時～午後3時
市民歴史クラブの方々が参加・協力予定。

(イ) 【横穴公園等案内】

資料館と調整を図り、地域の歴史と自然に親しめる公園として、多くの方々に見学していただけるよう努める。

(ウ) 【維持管理】

- a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。
- b 第3支群5号横穴については、特別公開においても、平常と同様に入口扉のガラス越しに見学してもらう予定。
- c 第3支群5号横穴以外の横穴の現況確認(年2回)。
- d 横穴公園内景観の維持管理。

(エ) その他【柏原市文化財保護条例】

- a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(2回)。
- b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。
安堂遺跡出土木簡(6点、奈良時代)を諮問予定。

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏名	備考
1	木下百合子	大阪教育大学名誉教授
1	塚口義信	堺女子短期大学名誉学長・名誉教授
1	綿貫友子	大阪教育大学教授
2	荻田耕司	柏原市校園長会・柏原市立堅下小学校校長
2	梶川哲郎	大阪府立柏原東高等学校校長
4	中野武	市民代表
4	藤井勇	市民代表
4	蓑原正	市民代表

平成28年3月31日まで

*数字は設置規則第3条第2項各号の委員を指す。

*名簿掲載順は、各号委員別にアイウエオ順とした。